

● 「令和3年度 総合戦略事業評価・検証調書等」への意見

意見	回答	担当課
<p>・自由の女神像が、町のシンボルマークだとは知っていますが行ったことがない。子どもが成人しているので公園に行く事がない。</p> <p>・いちょう公園と下田公園のPR活動をしてほしい。(自由の女神像等を含め、キャンプ、バーベキュー、サイクリング、ジョギング、ウォーキングなど)</p>	<p>いちょう公園にある「日本一の自由の女神像」は、観光スポットとして、町でPRをしています。今回の検証事業にもありますが、令和2年度に自由の女神像リブランディング事業として、30年ぶりに外装塗装を行い、インフルエンサーによる情報発信や観光動画の作成等を実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ、いちょう公園、下田公園のPR活動の充実を検討していきます。</p>	商工観光課
<p>百石高校に通学していない生徒たちになぜ百石高校を志望しなかったかアンケートをとってみてはどうか。</p>	<p>アンケートの必要性等も踏まえて、今後の百石高校の魅力アップ事業の参考にしていきます。</p>	政策推進課
<p>検証部会について、検証事業が少ないためもっと多くの事業がみたい。複数案件の関連性なども考慮した検証や事業内容も必要だと感じた。</p>	<p>今後、検証事業以外の関連事業の公開を検討します。</p>	政策推進課
<p>対策が全くずれているような気がする。例えば百石高校の魅力アップに関して、現状の補助事業では根本的に無理ではないか。当事者(県、学校、生徒OB、父兄)はどのように考えているか。自由の女神像では、老朽化はもったいないけれど、自由の女神をきれいにしてPRしても観光客の誘致に結び付くと思うか。また皆さんはどういった体験を求めているのか。</p>	<p>百石高校魅力アップ事業を協議している「百石高校魅力アップ推進協議会」は、百石高校校長、町教育委員会、百高PTA会長、百高同窓会等の百石高校関係者が委員となっており、その委員の意見を反映させた事業となっております。しかし、県立高校に対して、町が支援することの難しさ(限界)があります。委員の思いを汲み取る方法を検討していきたいと思います。また自由の女神像についてもコロナ禍だったこともあり、塗装後に観光客が増加したかは判断しがたいですが、フォトコンテストや観光動画を作成したことによる町のPRに効果があったと考えていますので、引き続き町のシンボルとしても自由の女神像を活用していきたいと考えています。どちらの事業も総合戦略内の成果指標の達成に貢献していると思われる。</p>	政策推進課 商工観光課
<p>全体についての意見にあるようにどの事業(自由の女神像リブランディング事業、百石高校魅力アップ事業)も発信が弱いと感じるに同感である。SNSを活用するのであれば、インフルエンサーへのアウトソーシングやコラボレーションを行い広い認知がなされると考える。</p>	<p>情報発信については、今回の検証事業も含め、自由の女神像リブランディング事業より強化すべきだと感じています。いただいたご意見を含め、効果的な情報発信が届けられるよう検討していきます。</p>	政策推進課 商工観光課